

志茂田景樹

訪問

志茂田景樹さんにお会いしてきました

8月8日(木)直木賞作家の志茂田景樹先生にお会いしてきました。

志茂田先生とは今年6月に発刊された「悠YOUライフ健康法・Vol.3」で「蜂つ子」を紹介していただいたことがご縁でお付き合いをさせていただいています。

志茂田先生は以前より健康法や健康食品などを研究しており、現在は全国の元気なお年寄りに健康の秘訣を伺って歩きながら、様々な健康についてのご著書も出版されています。

そんな志茂田先生に健康の秘訣をお話いただきました。

「全国の元気なお年寄りとお会いして感じることは、皆さん表情がとても活き活きしているということですね。何か生きがいというか、楽しそうに毎日を過ごしているらっしゃる。また、規則正しい生活と適度の運動はやはり必要条件なのではないでしょうか。先日は100歳を越えた今でも自動車の運転をされているおじいちゃんとお会いしました。本当に豊饒としていて驚

きましたね。

そして元気なお年寄りの皆さんに共通するのはとにかくよく歩くということ。少しぐらゐの距離ならなるべく歩いて移動されると良いと思いますよ。

最近増えている生活習慣病についても、食生活と規則正しい生活、適度の運動で予防・改善できるものがたくさんあります。

1人でも多くの人に健康で長生きしてほしいですね。

また、3年ほど前から子供達に童話を読んで聞かせる活動もしていますが、どの会場でも子供と親と一緒に感動してとても喜んでくれる。私にとつての最高の健康の秘訣ですね。」



志茂田先生は現在、子供達に自作童話を読み聞かせる「よい子に読み聞かせ隊」を結成し、全国をまわっています。どの会場でも親と子供と一緒に志茂田先生の読み聞かせの世界に入り込み、とても喜んでいただいているそうです。この活動で、親子の絆がいつそう強まり、より感受性の高い子供に育ってくれるのが何よりの楽しみ、とのことでした。

志茂田先生の絵本は、とてもわかりやすく、絵もご自分で描かれているとの事。改めて先生の多才さに驚きました。これからも素敵な作品を楽しみにしています。ありがとうございます。

「読み聞かせ」

親子を対象に、素直な心や夢を描くことの大切さを伝える自作童話の読み聞かせ。物語のスライド上映(または原画を使用)しながら、フルートなど音楽隊の伴奏とともに臨場感を高めて語る。



・読み聞かせ風景



・読み聞かせ風景

プロフィール

本名 下田忠男。
出身地 静岡県生まれ。
生年月日 1940年3月25日。
最終学歴 中央大学法学部卒。
直木賞受賞 第83回受賞「黄色い牙」受賞年齢40歳
(昭和55年4月・講談社刊)



受賞歴 第27回小説現代新人賞(昭和51年「やっこご探偵」)
第3回日本文学クラブ大賞特別賞(平成6年)

経歴 モデル、エキストラ、保護課員、業界紙記者などを
経て、1976年「やっこご探偵」で小説現代新人賞受
賞。1980年「黄色い牙」の直木賞受賞で一躍流行作
家に。推理、伝説、官能、歴史と多彩な作品群で人
気を集める。最近、ボランティア・グループ「よい
子に読み聞かせ隊」隊長として、全国の幼稚園、小
学校、公立図書館などで公演を行っています。